



長寿発第 133 号
平成 20 年 6 月 24 日

各 都道府県 高齢者福祉主管課長 様
指定都市

財団法人 長寿社会開発センター
理事長 伍 藤



平成 20 年度 訪問介護員（ホームヘルパー）実技指導者養成研修会の開催について

時下、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素より、当センターの事業につきまして、格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当センターでは、平成 7 年度より標記研修事業を実施しておりますが、本年度におきましては、別添「実施要綱」のとおり研修会を開催する運びとなりました。

つきましては、業務ご多用のところ誠に恐縮でございますが、研修会の開催及び受講者の募集につき、貴都道府県・指定都市の広報誌、ホームページ等での広報方ご協力を賜りたくお願い申し上げます。

なお、都道府県主管課におかれましては、当センターより貴管内市区町村高齢者福祉主管課へも別途本研修のご案内を送付いたしておりますので、ご承知おき下さいようお願い申し上げます。

また、本件につきましては、当センターホームページ(<http://www.nonrin.or.jp/>)にもお知らせを掲載いたしますとともに、本件に関する受講希望者からの問い合わせへの対応、受講申し込み受付等の事務はすべて当センターにおいて行いますので、受講希望者からの照会などがありました場合は、その旨ご教示いただければ幸いに存じます。

お手数をお掛け致しますが、何卒宜しくお願い致します。

記

- ・実施要綱
- ・(別紙 1) カリキュラム
- ・(別紙 2) 申込書

※お申込締切日は、平成 20 年 9 月 1 日 (月) です。

<担 当>

〒105-8446 東京都港区虎ノ門 3-8-21 虎ノ門 33 森ビル 8 階
財団法人 長寿社会開発センター 保健福祉部 山本
TEL : 03-5470-6755 FAX : 03-5470-6763

平成20年度 訪問介護員（ホームヘルパー）実技指導者養成研修
実施要綱

1. 目的 訪問介護員（ホームヘルパー）養成研修において、高度で均質な実技講習（演習）が全国的に実施されることを目指す。
2. 主催 財団法人 長寿社会開発センター
3. 後援 厚生労働省（予定）
4. 日程 平成21年2月15日（日）～平成21年2月18日（水）
5. 会場 福祉保健研修交流センター ウィリング横浜
〒233-0002 神奈川県横浜市港南区上大岡西1-6-1 ゆめおおおかワイルダー TEL：045-847-6666
6. 受講対象 訪問介護員（ホームヘルパー）養成研修（1級・2級課程）の実技指導者（講師）
7. 受講定員 別紙1「カリキュラム」参照
8. 研修内容 別紙1「カリキュラム」参照
9. 参加費用
(1科目につき)
 - ・基本介護技術・指導技術と介護技術の向上（1・2級課程）*2日間研修です 13,000円
 - ・基本介護技術・指導技術と介護技術の向上（1・2級課程）「高齢者の食と口腔ケア」 7,000円
 - ・訪問介護計画の作成と記録・報告の技術（2級課程） 7,000円
10. 申し込み 別紙2「申込書」に必要事項を記入の上、FAXまたは郵送で平成20年9月1日（月）迄に直接当センターへお申し込下さい。なお、定員になり次第締め切ります。応募のあった全ての方に9月下旬、結果を通知します。
11. 事務局 財団法人 長寿社会開発センター 保健福祉部
〒105-8446 東京都港区虎ノ門3-8-21 虎ノ門33森ビル8階
TEL：03-5470-6755 FAX：03-5470-6763
12. 備考 各講義終了後、受講者に修了証書を交付します。

※多くの方に受講して頂きたいと考えております。講義内容は、一部を除いて例年とはほぼ同じです。再受講の方は予めご承知おき下さい。

カリキュラム

講義 1			
科目	基本介護技術・指導技術と介護技術の向上(1・2級課程) 「高齢者の食と口腔ケア」		
講師	杉並保健所 地域保健課 歯科医師 岡田 弥生 東京家政学院大学・大学院 家政学部 准教授 松月 弘恵		
日時・場所	平成21年2月15日(日) 9:00~17:00 ウィリング横浜 10階 「介護実習室I」		
定員	50名	受講料	7,000円
<p>「口から食べる」ことは食支援の基本です。また、介護予防の観点からも口腔ケアや高齢期における栄養管理は重要です。</p> <p>「口腔ケア」には、利用者の自立とQOLの向上につながる広義の意味から、口腔内の清潔を保つ狭義の意味まで、非常に幅広くとらえ考える必要があります。摂食から嚥下までのメカニズムや口腔機能の低下の防止について、体験を通して学びます。</p> <p>また、高齢者に必要な栄養が簡単に摂れるクイック調理や高齢期における栄養ケアマネジメントについても理解を深めていただきます。</p>			

講義 2			
科目	基本介護技術・指導技術と介護技術の向上(1・2級課程)		
講師	東洋大学 ライフデザイン学部 講師 柴田 範子		
日時・場所	平成21年2月16日(月)~17日(火) 9:00~17:00(2日間の講義です) ウィリング横浜 12階 「121~123号室」		
定員	50名	受講料	13,000円
<p>介護基本姿勢を押さえた上で、基本介護技術の中からベッドメイキング、移動介助、衣服の着脱、排泄を取り上げ、利用者、介護者相互の安全、安心の基本となるボディ・メカニクスの原則に則った指導方法の理解を実践で深めます。また、利用者自らができること・できると思われることを引き出し、利用者の状態・要介護度に応じた介護技術及び介護予防・自立を可能にする介護技術を、講義へどのように取り入れるかについても紹介しながら実践を通して学習します。</p>			

講義 3			
科目	訪問介護計画の作成と記録・報告の技術(2級課程)		
講師	日本ホームヘルパー協会 会長 因 利恵		
日時・場所	平成21年2月18日(水) 10:00~17:00 ウィリング横浜 12階 「121~123号室」		
定員	50名	受講料	7,000円
<p>訪問介護計画の作成はサービス提供責任者が行いますが、ホームヘルパーにはその訪問介護計画に沿ったサービスの提供が求められます。</p> <p>利用者にとって最も身近な存在であるホームヘルパーは、利用者に関してより多くの情報を持ち、それを記録し伝達する力が不可欠です。</p> <p>本研修では、訪問介護計画がどのような視点で、どのように作られているのかを理解し、作成手順について学びます。</p> <p>また、利用者の状況・状態について、誰もが分かる記録の書き方を学習すると共に、利用者が自立した生活が送れるよう自立支援の観点からの考えを深めます。</p>			